

厳しい暑さの夏、さらに続く大雨や突風などの異常気象…。
急に寒くなりましたが、皆様お変わりありませんか？
天候に左右されない住環境づくり、
断熱リフォームについてのご紹介です。

ア ッ ト・ホ ー ム・ペ ー ジ

42 - 1310

工夫いっぱいのリフォームテクニック

スマートリフォーム ～省エネ～

最新技術や設備を導入する前に、まず省エネ効率の高い家づくりを

いくら最先端の HEMS や蓄電池など最新のテクノロジーを付加しても、建物の基本となる構造躯体の性能部分が高い省エネ性能でなければ、最適で効率的なエネルギーマネジメントは成り立たなくなってしまいます。

高断熱・高气密・窓断熱・基礎断熱など、住宅の構造自体を高い省エネ仕様にすることは重要です。

■夏は涼しく、冬は暖かい住まいを目指して

住まいの断熱・気密性がアップすると、暑さ寒さなどの外気の影響を受けにくく、エアコンの効率がよくなり、エネルギー消費量を大幅に削減することが可能です。
「住宅全体の断熱」は、大規模改修や耐震改修をする際にあわせて、必要な部屋だけを短期間で効果的に住みながらの改修には、「部屋単位の断熱」を。

高断熱・高气密リフォームのポイント

★窓

最も手軽な断熱リフォーム。
防音にも効果あり。
・通常の窓ガラスからペアガラス(複層ガラス)に変更
・現在のサッシの室内側にもう一つ内窓を設ける

★壁・床・天井・屋根

<内側>
壁・床・天井を剥がすため、内装の模様替え、間取り変更や耐震補修と組み合わせての改修がおすすめ。

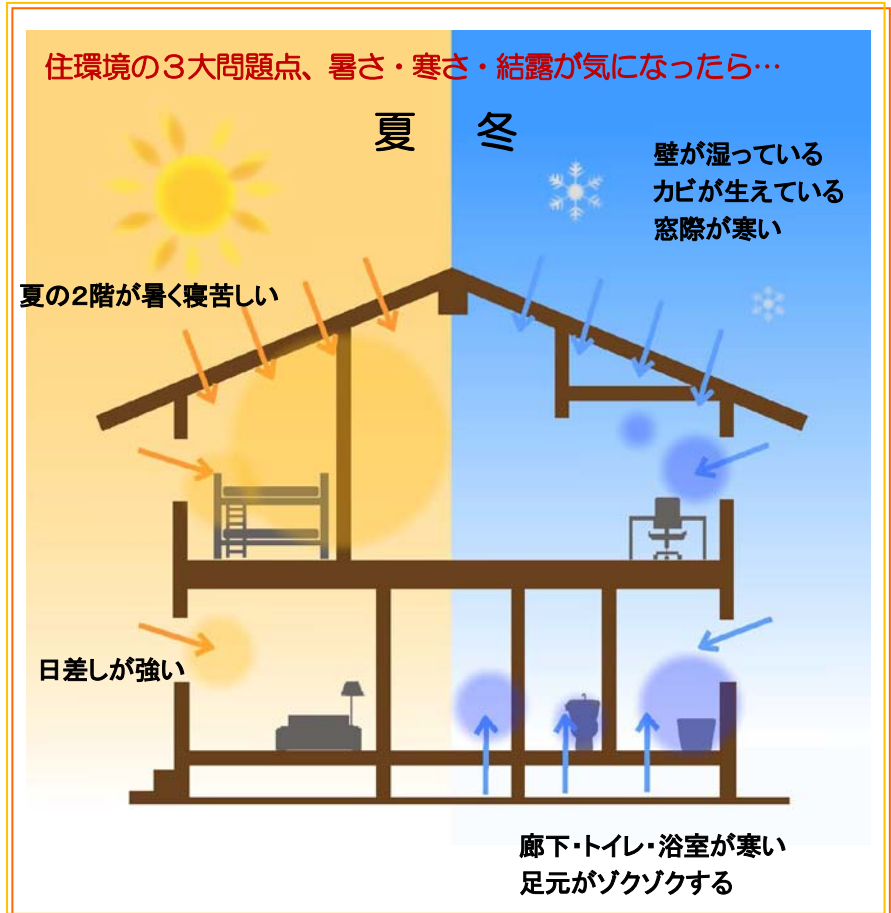
・外気に接する壁・床・天井・屋根に、隙間なく断熱材を充填する

<外側>

外壁メンテナンスに合わせてもいいですね。

・外壁に断熱材を外張施工する
・屋根材と屋根下地の間に断熱材を外張施工する

真夏の暑さ、冬場の寒さが大幅に変わります。



大規模改修で規定要件を満たした場合、補助金(補助対象経費1/3以内。上限150万円)制度もあります。
(申請期間:平成25年11月29日まで)

安易な断熱リフォームは、新たな結露を発生させるので、住まいに合った計画が大切です！

～ お気軽にお問い合わせください ～

一級建築士事務所 n 設計工房 株式会社 西村工務店

〒657-0823 神戸市灘区天城通1-5-20 TEL 078-801-6728 E-mail info@n-nisimura.co.jp

～ 人にやさしい住まいを考える ～